

〔公1〕珠算学習啓発事業（定款第4条）

珠算学習を通して、学習者の基礎学力の向上を図り、その目的を達成するための小学校珠算授業の支援，調査研究，助成，指導，啓発，関係団体との交流を図る。

1. 研修事業関係

我が国の珠算教育の普及向上及び珠算教育者の資質を高めることを目的として、それに必要な指導・資格の認定並びに珠算教育の調査研究と研究者の育成を図る。

(1) 珠算指導者講習会の実施

社会の求めに応じた珠算教育者の資質の向上を図ることを目的として、各地域において珠算指導者講習会を開催し人材の育成を図る。

(2) 人材育成講習会の開催

ア. 珠算指導者教養講座

珠算指導者の資質向上を図ることを目的として、教育に関する知識の習得のための育成を図る。

イ. そろばん指導者研修会の開催

珠算教育の質の向上を目指して、珠算教育者の専門科目を短期集中講座として、全珠連史をはじめ、そろばん教育の有用性・算数科での可能性などを演題にして、講習会を開催する。

(3) 全国珠算研究集会の実施

珠算に関する研究者の育成と、珠算教育者の研鑽を目的として開催する。

(4) 研究誌「珠算春秋」の発行

珠算教育者の研究意欲を促進及び知識の向上を図ることを目的として発行し、その研究内容を社会に広めるため、会員に配付するとともに大学、図書館等にも寄贈する。

(5) 教育認定事業について

珠算教育者の研修意欲の向上及び資質を高めることにより、珠算教育の質の向上に寄与することを目的として、珠算教育士、珠算教育段位、単位認定の資格認定を行う。

2. 検定事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進と学習効果の評価を社会に周知させるために珠算検定試験を実施するとともに、カリキュラムとしての進級過程の難度などの適正についての検証を行う。

(1) 検定試験の実施

検定試験は、珠算検定試験，暗算検定試験をそれぞれの規則に従って実施する。

珠算検定の段位試験，級位試験（1級～準6級）は文部科学省後援により実施する。

(2) 受験者数増加を図るための受験団体に対する表彰の実施

(3) 受験料の助成と、刑務所・矯正施設収容者の支援

刑務所・矯正施設等に指導者を派遣し、珠算指導を行うとともに収容者には受験料を免除（年間約 3,500人）し、収容者の社会復帰の一助として実施する。

3. 競技事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進を図ることを目的として、珠算競技会を開催する。多くの学習者が参加の機会を得られるように技能の差，地理的な条件などを考慮した各種の競技会を開催する。

- (1) 全日本珠算選手権大会の実施
珠算技能最高峰の選手権者を決定するための競技会を開催する。
- (2) 全日本通信珠算競技大会の実施
地理的、経済的な条件により全国大会に参加することができない選手が参加できるよう、会場を地方に分散し、成績を集計することで全国順位を決定する。
参加者が多く技能格差が大きいことから、小学校4年生以下の部、小学校の部、中学校の部、高校の部、一般の部の5部門で個人・団体を競わせる。
- (3) 国際珠算競技大会の実施
コンピュータ社会の中で計算に対する違う文化を持つ国であるアメリカンスクールの児童たちが、日本の伝統文化である珠算を学び、日ごろの成果を競うことで、児童の珠算学習意欲を増進させることができる。また、世界トップの科学立国である米国の公的学校の珠算学習を支援することで、珠算学習に対する社会一般の理解を深める。
- (4) 毎日パソコン入力コンクールの共催
インターネットで競技を行うため学校単位の参加も可能となり、珠算学習未体験の児童の参加を誘うとともに、計算力向上に関心を持たせ珠算式暗算の効用をアピールすることを目的とする。また、珠算学習者にも日ごろの成果が発揮できるよう積極的に参加を働きかける。
競技の種類は、フラッシュ暗算と式計算とする。
- (5) 地方競技会の開催
珠算技能の地域格差により、全国大会には参加できない珠算学習者にも競技会参加による珠算学習意欲の増進を図るために、支部の主催で開催する。
- (6) 各地域における競技会の振興を図る。
珠算技能の育成及び学習意欲の向上の手段として、底辺にある学習者も参加できるように、各種競技会の後援を行う。

4. 広報事業関係

- (1) 広報紙の発行
取材による記事・全国から投稿される記事や原稿など、珠算に関する様々な情報を組織の内外に発信し、活力ある珠算普及活動の実態を広め珠算教育の重要性の認識が深まるよう努める。
ア. 本部「全国珠算新聞」
イ. 支部「支部報」
- (2) 「全珠連会報」の発行
公益法人として、組織運営等の情報を内外に公開するとともに、珠算教育の重要性をアピールする。
- (3) イベントPR事業の実施
珠算学習によるはじき初め等、珠算に関連したイベントの開催により、一般社会に対して日本の伝統文化のひとつであるそろばんをアピールすることを目的として行う。
- (4) 珠算パブリシティ活動の実施
教育専門紙日本教育新聞を通して基礎学力の向上と珠算学習との関係について、広く一般社会にアピールすることを狙いとして実施する。
- (5) メディア等による珠算PR事業の実施
新聞、雑誌、テレビ等の媒体を活用し、一般社会の広範囲に珠算学習の重要性とその効果を広める。
- (6) ホームページによる企画

ア. ホームページにより，連盟の公益活動及び珠算学習の有効性を広める。

5. 学校教育支援事業関係

(1) 小学校副教材の配付

小学校そろばんの授業の充実を図るため，専門的な立場から作成した副教材を学校に無償配付する。

(2) 現職教員珠算研修会事業

小学校の算数科におけるそろばん授業の支援策として，小学校の現職教員に対して「算数科で学ぶ珠算に関する研修会」を開催する。

(3) 小学校珠算講師の派遣

小学校そろばん授業に関し，小学校又は地元教育委員会の要請に応え，小学校そろばんの授業に珠算の専門家の派遣を行う。

6. 国際交流事業関係

(1) 世界珠算暗算連合会に役員派遣

各国代表による発表会に参加し，海外関係団体との交流を深める。

(2) 世界珠算暗算競技大会への役員及び選手の派遣

2年に一度，各国の代表選手が参加し交流を深める。

(3) 小・中・高校生そろばん訪米使節団の派遣

珠算学習で獲得した技能が，コンピュータ先進国のアメリカでも高く評価されていることを体験させることにより，参加者に珠算技能優秀者であることの誇りを持たせるとともに，海外交流の体験を通して外国語習得の必要性を認識させるなど，将来の日本を担う人材の育成に寄与するために行う。

(4) 海外普及活動の実施

珠算文化を持たない海外において計算教具としての「そろばん」を広めるとともに，早く正確に計算する手段としての珠算を普及することにより日本伝統文化の高揚にも寄与する。そして，海外での活動が活発化することにより，日本国内でも珠算教育の効用の認識を高め学習意欲の高揚につなげる。

7. 顕彰事業関係

わが国におけるそろばんの発展に貢献した先駆者の偉業を顕彰し，毛利重能顕彰碑（兵庫県西宮市），大津そろばん顕彰碑（滋賀県大津市），三上義夫博士顕彰碑（広島市），塵劫記顕彰の碑（京都市）を建立し，その後も，西宮熊野神社ではそろばん奉謝追福祭，大津三井寺では大津そろばん祭りとして偉業を讃え顕彰する。

大津そろばんが残したもの，「割算書」「塵劫記」のような歴史上貴重な書物の存在の周知により珠算の社会的評価を高めることを図る。

8. 表彰事業関係

(1) 学習者の表彰

珠算学習者中，学業及び珠算技能が特に優れ，他の生徒の模範となる者，連盟の実施する珠算検定試験及び暗算検定試験において，特に優秀な成績で合格した者を表彰し珠算学習意欲の向上を図る。

(2) 功労者の表彰

珠算界及び連盟発展の貢献に対し，その功労に報いることにより珠算教育に対する社会評価を高め併せて珠算の普及向上を図る。

9. 調査研究事業関係

(1) 珠算教育研究所の活用

珠算教育の重要性の認識が深まるなか、社会にアピールできる研究成果の掘り起こしが課題となる。珠算や暗算に関する研究や小学校の算数科における教具としてのそろばんの在り方や活用方法の研究などを積極的に推進し、珠算教育の研究を活性化に努めるとともに社会の発展に貢献することを目指す。

ア. 算数教具部会の開催

日数教大会に発表する課題を、小学校校長及び教員と研究を共に行う。
年4回開催する。

イ. 全国算数数学教育研究大会に研究発表者を派遣

算数指導の教育関係者が多く集まる日数教大会に、小学校珠算指導に関する研究結果を発表し、学校における珠算授業に活用されることを促進する。

(2) 研究表彰・奨励賞の授与

昨年度中に発表された研究論文を審査し、研究表彰・奨励賞の楯の授与を全国珠算研究集会の席上で行い、珠算教育の発展に寄与する研究者の育成と発掘をする。

(3) 珠算研究論文資料目録集発行

珠算関係書籍で発表された論文を各分野別に整理し、一般に公開する。

(4) 学術顧問会議の開催

珠算の学術的地位及び社会評価を高め珠算教育の学術的価値を高めることを目的として開催する。

10. 展示事業

(1) 日本そろばん資料館の運営

専任学芸員2名を委嘱し、一般参観者がより効果的に知識が得られるように配慮するとともに、収蔵物について調査検討を加え展示事業の充実を図り、そろばんの歴史や学問的知識を一般に広め珠算学習の啓発を行う。

また、移動・日本そろばん資料館として、遠隔地等により当資料館の利用が難しい団体等のために、所蔵物の展示を要望されたその団体等に貸付を行い、日本の伝統文化であるそろばんのさらなる啓発を実施する。

〔収1〕珠算経営振興会事業

(1) 珠算教場経営の支援策として、合格シール、生徒手帳等の頒布を行う。

(2) 珠算教場生徒募集の支援策としてチラシの頒布を行う。

(3) そろばん算数検定による教場支援

(4) フラッシュ暗算検定による教場支援

(5) 算数チャレンジ検定による教場支援

〔他1〕珠算推奨事業関係（定款第5条）

珠算教場の安全対策及び生徒の安全に対する意識の向上を図り、教場経営者の精神的・経済的安心に寄与するとともに珠算教場経営の支援を行う。

1. 生徒安全会事業の運営

教場における生徒の安全対策と安全意識の向上を図るために、慶弔制度の運営により見舞金の支給を行う。

また、塾総合保険団体契約により、教場経営者の賠償責任の軽減を図る。

2. 教場経営及び授業を推進する製作物の配付
生徒増加対策に利用できる製作物，生徒の学習意欲の増進させる製作物の配付を行う。
3. ホームページによる教場検索サービス
ホームページにより，加入教場の検索PRを支援する。

〔他2〕珠算連合会事業関係（定款第5条）

珠算教育の更なる発展と向上を図るため，日本を代表する珠算三団体の交流を図り，珠算の啓発事業，学校教育の支援など情報交換することを目的とする。

1. 珠算教育団体連合会代表者会議へ役員，委員の派遣
2. 珠算連合学習指導要領専門委員会へ委員派遣
学習指導要領算数科の内容と珠算の関連について，研究し珠算教育の指導法の確立など研究を行う委員会へ，専門委員の派遣を行う。
3. この事業の費用に関して，代表者会議の役員，委員の派遣費用，連合会の事業開催に関する費用の分担金の支払いをする。

〔法人会計〕

1. 会員増加対策の推進

- (1) 会員数が前年度より増加した支部に対する増加策の推進
- (2) 20歳・30歳代の新入会員の増加策の推進

2. 慶弔費の支払い

公益法人として，連盟の公益活動に会員として支えられた先輩会員に敬意と感謝を表し，慶事には祝い金を贈呈し，弔事には弔意を捧げる。

3. その他

- (1) 諸会議の開催
当連盟運営に伴う会議を開催する。
- (2) 役員派遣
ア. 関係諸団体および機関に対する活動に必要な役員派遣
イ. 全国各地域の組織拡充事業への役員派遣
- (3) 渉外活動
ア. この連盟の活動に必要な国内関係諸機関に対する渉外活動
イ. 海外関係諸団体および機関に対する渉外活動
- (4) その他
ア. この連盟の運営上必要な決裁事項全般
イ. 全国各地域における組織・事務の拡充指導全般
ウ. 事務局管理および人事関係の一切

平成29年度 収支予算書

平成29年7月1日から平成30年6月30日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	2,000	0	0	0	0	2,000
特定資産運用益						
特定資産受取利息	1,282,500	0	1,600	100	43,000	1,327,200
受取入金						
受取入金	0	0	0	0	500,000	500,000
受取会費						
正会員受取会費	0	0	0	0	110,790,000	110,790,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,250,000	1,250,000
事業収益						
研修事業収益	12,209,800	0	0	0	0	12,209,800
検定事業収益	755,287,800	0	0	0	0	755,287,800
競技事業収益	26,409,500	0	0	0	0	26,409,500
広報事業収益	633,000	0	0	0	0	633,000
表彰事業収益	8,905,500	0	0	0	0	8,905,500
珠算推奨事業収益	0	0	11,750,000	0	0	11,750,000
珠算連合会事業収益	0	0	0	200,000	0	200,000
収益事業収益	0	21,460,300	0	0	0	21,460,300
補助金等収益						
民間補助金収益	765,000	0	0	0	0	765,000
寄附金収益						
寄附金収益	985,050	0	0	0	0	985,050
雑収益						
受取利息	0	1,000	0	0	35,175	36,175
雑収益	2,946,626	800,000	0	0	491,424	4,238,050
建物受増益						
建物受増益	14,996,000	0	0	0	1,325,628	16,321,628
経常収益計	824,422,776	22,261,300	11,751,600	200,100	114,435,227	973,071,003
(2) 経常費用						
事業費						
役員報酬	16,653,000	232,000	232,000	233,000	0	17,350,000
給料手当	147,776,000	3,681,000	525,000	525,000	0	152,507,000
委員手当	42,474,000	0	0	0	0	42,474,000
退職給付費用	9,254,000	331,000	47,000	47,000	0	9,679,000
法定福利費	18,733,000	595,000	85,000	85,000	0	19,498,000
福利厚生費	3,224,000	64,000	9,000	9,000	0	3,306,000
会議費	22,803,365	0	0	0	0	22,803,365
会場費	42,306,513	0	0	0	0	42,306,513
旅費交通費	156,874,785	39,000	22,000	328,000	0	157,263,785
食料費	15,521,770	0	0	0	0	15,521,770
通信運搬費	30,089,429	943,000	320,000	20,000	0	31,372,429
減価償却費	22,936,000	272,000	54,000	28,000	0	23,290,000
消耗什器備品費	2,226,000	42,000	6,000	6,000	0	2,280,000
消耗品費	20,943,793	173,000	23,000	23,000	0	21,162,793
修繕費	4,905,000	93,000	21,000	9,000	0	5,028,000
施設管理費	1,844,000	63,000	14,000	6,000	0	1,927,000

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
印刷製本費	59,007,430	328,000	11,000	11,000	0	59,357,430
筆耕費	16,181,800	0	0	0	0	16,181,800
光熱水料費	12,988,000	109,000	15,000	15,000	0	13,127,000
賃借料	14,065,000	64,000	9,000	9,000	0	14,147,000
保険料	3,164,500	15,000	3,000	1,000	0	3,183,500
諸謝金	4,092,668	0	0	0	0	4,092,668
租税公課	42,282,000	86,000	19,000	8,000	0	42,395,000
支払負担金	1,348,000	0	0	1,500,000	0	2,848,000
新聞図書費	925,000	17,000	2,000	2,000	0	946,000
委託費	43,515,840	734,000	33,000	33,000	0	44,315,840
事務委託費	76,285,068	0	0	0	0	76,285,068
表彰記念品費	34,465,750	0	0	0	0	34,465,750
受験奨励対策費	1,223,000	0	0	0	0	1,223,000
受験料助成費	6,342,000	0	0	0	0	6,342,000
P R 費	30,721,000	0	0	0	0	30,721,000
副教材配布費	4,468,500	0	0	0	0	4,468,500
支払手数料	1,098,000	80,000	3,000	3,000	0	1,184,000
生徒安全見舞金	0	0	950,000	0	0	950,000
賠償責任保険料	0	0	3,500,000	0	0	3,500,000
教場配布物費	0	0	5,300,000	0	0	5,300,000
雑費	5,735,973	0	0	0	0	5,735,973
仕入高	0	8,434,000	0	0	0	8,434,000
事業費計	916,474,184	16,395,000	11,203,000	2,901,000	0	946,973,184
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	6,490,000	6,490,000
給料手当	0	0	0	0	17,902,139	17,902,139
委員手当	0	0	0	0	4,102,200	4,102,200
退職給付費用	0	0	0	0	1,144,983	1,144,983
法定福利費	0	0	0	0	2,290,133	2,290,133
福利厚生費	0	0	0	0	400,200	400,200
渉外費	0	0	0	0	6,890,600	6,890,600
会議費	0	0	0	0	3,552,528	3,552,528
会場費	0	0	0	0	20,000	20,000
旅費交通費	0	0	0	0	10,816,810	10,816,810
食料費	0	0	0	0	40,000	40,000
通信運搬費	0	0	0	0	1,333,662	1,333,662
減価償却費	0	0	0	0	2,007,804	2,007,804
消耗什器備品費	0	0	0	0	215,250	215,250
消耗品費	0	0	0	0	1,354,236	1,354,236
修繕費	0	0	0	0	380,720	380,720
施設管理費	0	0	0	0	555,200	555,200
印刷製本費	0	0	0	0	334,000	334,000
筆耕費	0	0	0	0	10,000	10,000
光熱水料費	0	0	0	0	1,359,700	1,359,700
賃借料	0	0	0	0	1,305,216	1,305,216
保険料	0	0	0	0	196,700	196,700
諸謝金	0	0	0	0	675,000	675,000
租税公課	0	0	0	0	1,221,300	1,221,300
新聞図書費	0	0	0	0	103,288	103,288
委託費	0	0	0	0	1,781,900	1,781,900
支払手数料	0	0	0	0	155,898	155,898
新入会員奨励費	0	0	0	0	2,149,000	2,149,000

科 目	公益目的事業	収益事業	その他事業1	その他事業2	法人会計	合計
	珠算教育啓発事業	物品販売	会員向け事業	珠算教育団体交流事業	管理費	
慶事祝金	0	0	0	0	3,090,000	3,090,000
死亡弔慰金	0	0	0	0	2,150,000	2,150,000
供花代	0	0	0	0	680,000	680,000
雑費	0	0	0	0	255,939	255,939
管理費計	0	0	0	0	74,964,406	74,964,406
経常費用計	916,474,184	16,395,000	11,203,000	2,901,000	74,964,406	1,021,937,590
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 92,051,408	5,866,300	548,600	△ 2,700,900	39,470,821	△ 48,866,587
当期経常増減額	△ 92,051,408	5,866,300	548,600	△ 2,700,900	39,470,821	△ 48,866,587
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
他会計振替額	2,285,000	△ 2,285,000	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 89,766,408	3,581,300	548,600	△ 2,700,900	39,470,821	△ 48,866,587
法人税等	0	567,000	0	0	0	567,000
当期一般正味財産増減額	△ 89,766,408	3,014,300	548,600	△ 2,700,900	39,470,821	△ 49,433,587
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	1,366,394,456
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	1,316,960,869
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額	△ 14,996,000	0	0	0	△ 1,325,628	△ 16,321,628
当期指定正味財産増減額	△ 14,996,000	0	0	0	△ 1,325,628	△ 16,321,628
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	967,812,421
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	951,490,793
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	2,268,451,662